

平成29年度シラバス

学番40 新潟県立栃尾高等学校

教科名	保健体育	科目名	体育	単位数	2
科目の性質	必修		学年(学級)	2 学年	
使用教科書	最新高等保健体育 (大修館書店)		副教材等	最新高等保健ノート (大修館書店)	

1 学習目標

- ・運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにする。
- ・体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任・参画などの態度を育てる。
- ・健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。

2 指導の重点

- ・互いに協力して運動を楽しむことができる能力を養う。
- ・服装・時間・スポーツのルールなど、きまりを守り、やるべきことをしっかりできるようにする。

3 指導計画

月	学習内容	学習のねらい	時間	評価方法
4	オリエンテーション	・授業内容の説明 ・集合隊形等集団行動の復習	5	行動観察 記録測定
	体づくり運動	・体ほぐし、体力向上		観点別評価
5	3領域選択①	・陸上競技、器械運動、ダンスの中から1つを選択する。 陸上…走種目 器械運動…1種目 ダンス…現代的なリズムのダンス	12	スキルテスト 運営能力 参加態度 (通年)
6	3領域選択②	・陸上競技、球技の中から1つを選択する。 陸上…跳・投種目 球技…屋外種目 球技については、希望上位2種目を実施する。	11	
7				
8	体育理論	・運動やスポーツの技術と技能、運動やスポーツの上達過程を理解できるようにする。	3	
9				
	陸上競技 (長距離走)	・完走の喜びを感じさせる。 ・自分のペースを習得し持久力と自己の記録の向上を目指す。	8	
	3領域選択③	・武道、球技の中から1つを選択する。 武道…柔道 球技…屋内種目 球技については、希望上位2種目を実施する。	12	
11				
12	体づくり運動	・自己の体力や生活に応じて体の調子を整える体ほぐしの運動	2	

1	3 領域選択④	を行う。	14	
	体育理論	・ 武道、球技の中から1つを選択する。 武道・・・剣道 球技・・・屋内種目 球技については、希望上位2種目を実施する。		
2		・運動やスポーツの技能と体力の関係、運動やスポーツの活動時の健康・安全の確保の仕方について理解できるようにする。	3	
3				

4 課題・提出物等

1. スキルテストや記録会	2. 個人カードやグループカードの提出
3. ルールに関するテスト	

5 評価規準と評価方法

以下の観点から、授業態度、出席状況、参加状況等とスキルテストなどを踏まえ総合的に評価する。

観 点 別 評 価

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
自ら進んで運動の楽しさや喜びを体得しようとする。また、公正、協力、責任などの態度を身に付けるとともに、健康・安全に留意して運動をしようとする。	運動の特性に応じて、自己やグループの能力に適した課題の解決を目指して、活動の仕方を考え、工夫している。	自己の能力に適した課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の特性に応じた技能を身に付けている。また、自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身に付けている。	運動の特性と学び方、安全の確保の仕方、生活における運動の意義、体ほぐし・体力の意義及び運動の心身にわたる効果に関する基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。

6 担当者からの一言

小学校や中学校で学んできた基礎・基本の内容に加えて、実技はもちろんのこと、将来、生活等でさまざまな問題に直面したとき、自分自身で考え問題点を解決していく能力を身に付けさせることを考えています。また、一定の運動量を確保し、規則・時間を厳守する態度を大切に授業をすすめます。